



## 2. イベント・お知らせ

---

### ●参加企業募集中：業務の属人化解消セミナー

男性が育児休業を取得しやすい職場環境づくりの基盤となる「業務の属人化解消」に向けて、県内企業の取り組み事例紹介や基礎研修、実践研修の3ステップを通じて、実践につなげる研修会です。

▼詳細はこちら

<https://hatarakikata-kochi.com/zokujin/index.html>

問い合わせ先：高知県雇用労働政策課 働き方改革担当 (TEL:088-823-9764)

### ●参加企業募集中：働き方改革伴走支援

「高知県登録働き方改革コンサルタント」が約半年間、伴走支援をさせていただきます。従業員の「働きやすさ」や「働きがい」の向上を図り、人材確保と生産性向上の好循環を目指しませんか。

▼詳細はこちら▼

<https://hatarakikata-kochi.com/kickoff/index.html>

問い合わせ先：高知県雇用労働政策課 働き方改革担当 (TEL:088-823-9764)

### ●生産性の向上と持続的な賃上げに取り組む事業者を支援します！

6月10日から「賃金向上環境整備事業費補助金」の申請受付を開始予定です。

▼詳細はこちら

<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/2026022500272/>

問い合わせ先：高知県雇用労働政策課 (TEL : 088-823-9763)

### ●共育（トモイク）プロジェクトのご案内

厚生労働省では、男性の育児休業取得や仕事と育児の両立を支援する「トモイクプロジェクト」を進めています。家族・職場が一体となって子育てを支えるヒントが紹介されています。

▼詳細はこちら

<https://tomoiku.mhlw.go.jp/>

問い合わせ先：厚生労働省 雇用環境・均等局 職業生活両立課 TEL : 03-5253-1111

### ●令和7年度働き方改革タスクフォース・モデルチーム最終共有会を開催しました

県庁では、時間外勤務縮減をはじめとした働き方改革の推進のため、知事や全部局長が参加するタスクフォース及びモデルチームにおける取組を進めています

▼詳細はこちら

<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/2026041600106/>

問い合わせ先：高知県行政管理課 (TEL : 088-823-9157)

### ●発達障害の啓発講演会「発達障害のこと知ってみよう！」のご案内

「世界自閉症啓発デー」「発達障害啓発週間」の一環として、県内3か所で「発達障害を知る・理解する」をテーマにした講演会を開催します。保護者の立場からの体験談も聞くことができます。

▼詳細はこちら

<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/2020032500406/>

高知県障害福祉課 (TEL : 088-823-9663)

### 3. 企業インタビュー～男性育休の取り組みを実践する企業をご紹介～

【第8回：社会福祉法人ふるさと会（従業員数：200～299人以上、医療・福祉）】  
—柔軟な働き方と業務サポート体制で、男性育休を支える環境づくりが実現—

---

Q. 貴社の取り組み内容を教えてください。

A. 柔軟な働き方を実現するための措置として、養育両立支援休暇および短時間勤務制度を選択肢に加えました。また、年次有給休暇が発生していない新規採用職員や年次有給休暇の残日数がない職員に対しては、法人独自で育児目的の有給休暇を制定しています。

Q. 取り組むことになったきっかけや事業所内での反応は？

A. 育児・介護休業法の改正に合わせた就業規則の対応を施行しました。2017年1月の改正では、子の看護休暇の半日取得や育児休業の新設が行われ、職員の関心が高まりました。これを受けて、労務担当者は再度制度の見直しを行い、職員への説明件数が増えました。2022年4月には、さらなる周知活動を実施し、職場の所属長への制度説明を通じて、男性育休取得がしやすい職場環境に変化していると感じています。

Q. 取得しやすい職場づくりに向けて取り組んでいることは？

A. 男性従業員の育児休業取得については、職員向けに詳細なアナウンスを行い、制度の理解を深めてもらうための説明を積極的に実施しています。また、シフトの調整や業務のサポート体制を整えることで、職員が安心して育児休業を取得できる環境づくりを進めています。これにより、業務の円滑な運営と職員のワークライフバランスの向上を図っています。

Q. 育休取得者の声を教えてください。

A. 育児休業中には、私が子どもの入浴やおむつ交換を担当し、妻は授乳や子ども服の洗濯などを担当するなど、育児の役割分担を決めることができました。その結果、妻の負担が軽減され、楽しく子育てができています。常に子どもと一緒にいることで、ちょっとした変化や成長を間近で感じることができ、育児休業を取得して本当に良かったと感じています。

Q. 今後の展望とメッセージ

A. 職場の業務改善を進め、「休める組織」を作るために、誰が休んでも業務が回る仕組みづくりを行っています。また、育児休業を取得した男性従業員の体験談を職場内の広報誌などで積極的に発信し、職場全体の理解を深め、育児休業取得を促進していきます。

インタビュー全文は、特設サイトからご覧いただけます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/buntanfuufu/interview/2025120200213/>

### 4. 編集後記

---

今回は「実践交流会」や「属人化解消セミナー」、働き方改革伴走支援など、参加企業を募集中の支援メニューをご紹介しました。ぜひご参加いただき、男性が育児休業を取得しやすい職場環境づくりに役立てていただければと思います。

次号は 6月18日（木） に配信予定です。

---

◆「企業インタビューコーナー」掲載企業を募集しています

掲載を希望される企業は、事務局までご連絡ください。  
インタビュー内容は特設サイトでもご紹介します。

---

**【こうち男性育休推進企業通信 事務局】**

高知県総合企画部 元気な未来創造課

住所 780-8570 高知市丸ノ内1丁目2番20号

電話 088-823-9717

メール 080901@ken.pref.kochi.lg.jp

---